

支援車（I型）



- 総務省消防庁から各都道府県に1台ずつ広域災害支援の目的で配備された車です。

● 外装

鋼鉄製よりも軽いFRP製のボディです。

● 装備

居住スペースに幅が広がる装置があり、シャワーやトイレ・ガス台・シンク他 屋根にソーラーパネルを設置しています。

● その他

2台の大型発電機により車内でエアコンも使えます。ベットも有り車内で寝泊りもできます。

この車の特長

シャシ	日野
シャシ型式	BDG-FQ0EWYG
長さ	10.97m
幅	2.50m
高さ	3.52m
乗車定員	10名
車の重さ	19.750トン
エンジン型式	四輪駆動
排気量	12910cc
配備年月日	平成23年1月



- 大規模災害に活躍します。地震や台風等の大規模災害の時に、長期にわたる活動隊員を助けるために配備されています。他の都市から応援要請があった場合に、緊急消防援助隊として出動します。自給自足体制を確保する車です。



ツバメのマークは無事に帰れという願い



左側のドアから中に入ります。たくさんの消防隊員が寝泊まりすることができます。



車中の部屋を広げたところ



とびらの奥にはベットがあります。



冷蔵庫・流し台などがあります。



シャワー・トイレ・テレビがあります。



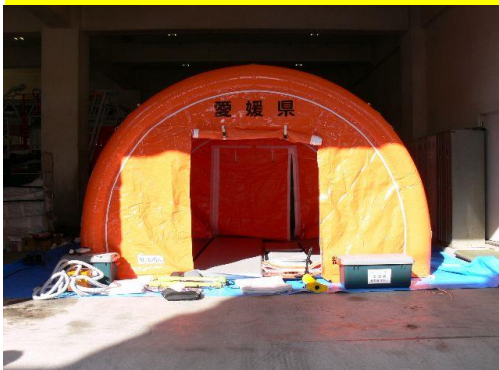
隊員が食事・休けいをする場所



簡易テント類を装備



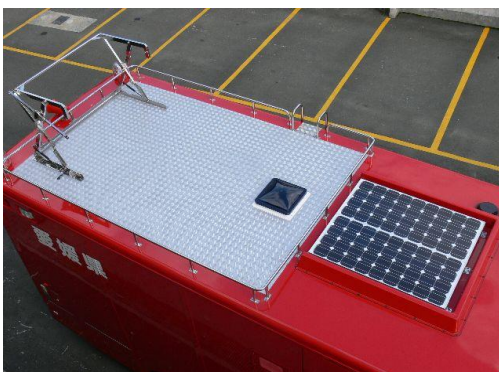
調理用にLPGボンベを装備



野営エアートtent類を装備



夜間照明を装備



指揮台とソーラーパネルを装備



長期活動支援用にベッドを装備



支援用資材を装備